

重点事業 39

芦別高校支援事業

【継続】

＜教育委員会学務課総務係 担当＞

総合計画の体系	5教育・文化	(2)学校教育	③高等学校教育の推進
---------	--------	---------	------------

主な事業内容

道立高等学校である芦別高校は、普通科3間口の120人定員となっておりますが、少子化が進む状況において生徒確保は間口の維持につながる重要な課題であることから、市内中卒者の地元進学促進、保護者の負担軽減のための取組として北海道芦別高等学校修学費助成条例に基づく通学費及び検定試験等受験料を助成する事業を継続して実施します。

また、外国語教育の充実を図るため英語指導助手の派遣、進路選択の動機付けや進路希望を叶えるための学力向上対策として学校が取り組む事業に対する助成を継続して実施することにより支援の推進を図ります。



「新しい形の高校づくりを目指す芦別高校」

主な取組内容

年度	取組内容		事業費	事業の財源
30	芦別高校修学費助成事業	通学費・検定試験等受験料助成	1,951万円	市の負担額 2,356万円
	英語指導助手派遣事業	英語指導助手等業務委託	335万円	【うち市債(借金)】 (330万円)
	学力向上等支援事業	学力向上等支援事業費補助	70万円	
	平成30年度総事業費		2,356万円	
31	芦別高校修学費助成事業	通学費・検定試験等受験料助成	1,951万円	市の負担額 2,356万円
	英語指導助手派遣事業	英語指導助手等業務委託	335万円	【うち市債(借金)】 (330万円)
	学力向上等支援事業	学力向上等支援事業費補助	70万円	
	平成31年度総事業費		2,356万円	